大津町地域通貨「水水」の交付が始まります

皆さん一人一人の手によって、大津町をさらに元気なまちにしていくことを目指す「元気大津づくり活動事業」は、4月で5年目を迎えます。4月からは平成23年度中に行われた“元気大津づくり活動”に対する地域通貨「水水」の交付が始まります。

地域通貨「水水」の交付申請手続き

●**申請窓口**　役場企画課　地域づくり推進係

●**申請期間**　４月９日(月)～５月31日(木)
(土・日曜日、祝日は除く)
午前８時30分～午後５時15分

●**申請に必要なもの**

□ 平成23年度元気大津づくり活動報告書
□ 申請に来る人の印かん
□ 代理の人(家族以外)が申請する場合は「委任状」

活動報告書により、１週間あたり15分以上の活動を１回＝25水水として計算します。
１年間毎週活動した場合は、52週×25水水＝1300水水となり、「水水」が13枚もらえることになります。

住民登録団体一覧（3月1日現在）

区分		団体名
行政区など	自治会	大津東区
		楽善区
	老人会	大津東区光寿会
		上町老人会
		桜丘区老人クラブ桜花会
		下町長寿会
		中陣内老人クラブ高砂会
		中島老人会
		美咲野会
	子ども会	上陣内子ども会
		上猿渡分団子供会
	その他	日吉ヶ丘ふれあい隊
		森ふれあいサロン
NPO法人		ＮＰＯ法人クラブおおづ
ボランティア団体		明日の観光大津を創る会
		大津町国際交流協会
		大津町剣道連盟
		大津スキークラブ
		おおづ図書館友の会
		大津町商工会女性部
		大津町エコライフグループ
		大津町女性の会
		なかよし広場
		ＪＡ女性部瀬田
		万葉会
		南杉水オレンジ隊

参加登録募集中！

地域通貨「水水」を手に入れるには、事前に元気大津づくり活動への参加登録が必要です。申請をお待ちしています。

地域通貨「水水」の使い方には、次の３つの方法があります。

1 町内で自由に流通

●お手伝いをしてもらったときなどの感謝の気持ちとして「水水」を渡すことができます。

●地域通貨協力店で「水水」と引き換えに特典を受けることができます。

※特典内容は各店舗で異なりますので、ご注意ください。

2 町の施設の使用料や手数料

●町指定ゴミ袋との交換

※役場のみ交換可能です。一般小売店での「水水」との交換はできません。

●町が発行する証明書の交付手数料
(住民票の写し、印鑑証明、所得証明、納税証明など)

●大津町総合体育館トレーニングルームの使用料

※回数券には使えません。

3 登録住民団体への寄付

●「水水」を寄付することで、住民団体の活動を応援することができます(登録住民団体に、寄付ができます)。

※登録団体以外は、お金と交換することはできません。

地域通貨「水水」協力店一覧（届出順）

店名	特典内容
味の大津屋（大津）	飲食をすると「水水」１枚で100円引き
インテリア白川（大津）	「水水」１枚でコーヒー１杯サービス
ビューティーコロナ（大津）	１枚でカードポイント2点サービス
JA菊池　とれたて市場（大津）	1,000円以上お買い上げの人に「水水」1枚で100円引き
村上写真館（大津）	1,000円以上お買い上げの人に「水水」1枚で100円引き
大津温泉　岩戸の里（外牧）	「水水」1枚で入館料100円引き
よりみち（大津）	飲食をすると「水水」１枚で100円引き
ギャラリー&和カフェ 水車物語（室）	飲食をすると「水水」１枚で100円引き
文洋堂（大津）	1,000円以上お買い上げの人に「水水」1枚で100円引き

● 申し込み・問い合わせ　役場企画課　地域づくり推進係　☎(293)3118

輝く人権

［問い合わせ］　町人権啓発福祉センター（役場人権推進課 人権推進係）
☎(293)7920

おしゃべりカフェ

今年１月から人権啓発福祉センター・児童館では、「おしゃべりカフェ」を開催しています。毎週月曜日の午前10時30分から正午まで、参加者でいろいろな話をしています。

おしゃべりカフェってどんなとこ？

カフェといえば、喫茶店というイメージがありますが、このカフェでは、子育て真っ最中の悩みや、「子どもがこんなときには皆さんはどうしているのかな」ということを話したり、聞いたりしています。自分の子育ての参考にしてみたいことなどを参加者みんなで気楽に話をしています。また、子ども同士で一緒に遊んで友達になったり、子どもが参加しやすいイベントなどの情報交換をしたりする中で交流につながっているようです。子育てでちょっと疲れがたまったときにくつろぎの時間として利用しても結構です。

参加した皆さんは、おしゃべりすることで気持ちがすっきりして、子どもと新たな気持ちで接しています。赤ちゃんのオムツ交換や授乳時のお手伝いは遠慮なくお知らせください。

今まで参加した人に感想を聞いてみましたので一部を掲載します。

参加してみての感想は？

・たくさんのママと話ができました。その間も、先生が子どもたちをみてくれたので、くつろぐことができました。

・少人数でゆっくり話すことができ、楽しかった。

カフェでどんな話がしてみたい？

・子育てで困難に感じていることを相談してみたい。

・お互いの育児や普段の子どもの様子など。

・お店などの子育ての情報。

・食育やしつけについて。

・保育園や幼稚園などの情報。

カフェでどんなことがしたい？

・のんびりストレスを発散したい。

・いろいろな子育ての仕方を聞いてみたい。

参加者によっていろいろな考えや目的で参加されていますが、児童館では、「おしゃべりカフェ」で子育ての悩みや、ちょっとした息抜きなどのお手伝いができればと思っています。この「おしゃべりカフェ」で職員も、毎週金曜日に行っている「はとぽっぽクラブ」(子育てサークル)に生かせる情報ももらっています。また、子どもと親しくなるチャンスにもなっています。

本年度は4月2日からスタートを予定しています。いろんな人と話をしてみたい親子、育児について聞いてみたいと思う人は、予約は不要です。ぜひ参加してみませんか(祝日、他行事でお休みすることもあります。電話や児童館だより・生涯学習情報誌カレンダーでご確認ください)。

人権ニュース

男の料理教室

男の料理教室を、２月の毎週水曜日に人権啓発福祉センターで行い、９人が参加しました。「簡単に作れてとってもおいしい」と題して5回にわたって行われた教室は、参加者が、卵料理や魚料理、ハンバーグ、ルウに凝ったカレーを調理しました。魚料理では、３枚下ろしにもチャレンジし、料理を通して男同士の交流を図りました。